

平成28年度木津川市一般会計
補正予算第7号について（概要）

総務部財政課

平成28年度補正予算第7号は、生活保護支給事業費において、医療扶助費の大幅な増加に伴い現行予算に不足が生じることから、必要な予算の補正を行うものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前 314億1,014万5,000円

補正額 3,000万0,000円 (0.1%増)

補正後 314億4,014万5,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎繰入金

財政調整基金繰入金 3,000万0,000円増

【主な歳出】

生活保護支給事業費 3,000万0,000円増

| 科 所 事 市 総 合 計 (基本 計 の 位 置 付 け) | 記 載 例 | 項 | | 目 | |
|---|---|-----|---|-------|-------|
| 事 業 期 間 | | | | 新規・継続 | |
| 予 算 額 の 概 要 | 本 年 度 予 算 額 | 国 庫 | 府 | 市 債 | そ の 他 |
| 補 正 前 | | | | | |
| 補 正 額 | | | | | |
| 補 正 後 | | | | | |
| 補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳 | <p>金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の使途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。</p> | | | | |
| 主な特定財源 | | | | | |
| 政策を必要とする背景及び提案の経緯 | | | | | |
| 市 民 参 加 の 状 況 | <p>年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)</p> | | | | |
| 将 来 に わ た る 効 果 等 | | | | | |

| 科 目 | 款 | 民 生 費 | 項 | 生 活 保 護 費 | 目 | 生 活 保 護 扶 助 費 |
|---|---|---------|-------|-----------|-------|---------------|
| 所 管 | 健康福祉部 くらしサポート課 | | | | | |
| 事 業 | 2774 生活保護費支給事業費 | | | | | |
| 市 総 合 計 (基本 計画 の 位 置 付 け) | 3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実 | | | | | |
| 事 業 期 間 | | | | 新規・継続 | 継続 | |
| 予 算 額 の 概 要 | 本 年 度 予 算 額 | 国 庫 | 府 | 市 債 | そ の 他 | 一 般 財 源 |
| 補 正 前 | 837,180 | 627,885 | 6,070 | | | 203,225 |
| 補 正 額 | 30,000 | | | | | 30,000 |
| 補 正 後 | 867,180 | 627,885 | 6,070 | | | 233,225 |
| 補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳 | <p>生活保護扶助費:30,000千円増(867,180千円) 上半期の実績による今年度執行見込みに基づき12月補正において増額したが、医療扶助費の請求額が見込額を大幅に上回った結果、現計予算に不足が生じることから、所要の補正を行う。</p> | | | | | |
| 主な特定財源 | | | | | | |
| 政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯 | 生活困窮者に対し等しく最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。 | | | | | |
| 市 民 参 加 の 状 況 | | | | | | |
| 将 来 に わ た る 効 果 等 | | | | | | |